

38		36	1	3			115	38	0	4,170,194	791,952	2,106,003	1,272,239	8	13	5	7	6	3	3	2	6	3	6	4	3	0	1	3	0	38	1	4	0	1	0	3	0	-19,293
----	--	----	---	---	--	--	-----	----	---	-----------	---------	-----------	-----------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---------

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会 計		課 (室)		G・丁															
事 業 名		公安委員会運営費		含まれる事業数		2		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																									
[事業目的]																											
○ 警察法に基づく県公安委員会の効果的な運営 ○ 警察法に基づく警察署協議会の効果的な運営																											
[事業内容]																											
○ 公安委員会の運営事業 ・ 公安委員会活動及び職員随行旅費 ○ 警察署協議会の運営事業 ・ 警察署の業務運営に民意を反映させるために署長に対する意見の提出 ・ 警察と地域住民との相互理解の推進																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当初予算額の推移		7,244		7,124		6,315		6,225		6,212		-3.7%															
2月現計予算額の推移		6,357		6,330		5,665		5,540		5,749		-2.3%															
決算額の推移		6,172		5,985		5,492		5,238				-5.3%															
事業効果 の推移	活動	定例公安委員会開催回数		35		37		33		31		35		0.4%										Ⅱ			
	指標	警察署協議会開催回数		70		59		60		60		60		-3.5%										Ⅲ			
	成果	意見・要望等		344		264		235		176				-19.8%										Ⅳ			
	指標																										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		5,749												○ 定例会議の充実のほか公安委員の意見・要望を取り入れたきめ細かな公安委員会活動を積極的に推進する。 ○ 警察署協議会において提言された委員の意見・要望等を積極的に警察業務に反映する。													
財源内訳	国 庫																										
	その他特定財源																										
	一 般 財 源		5,749																								
[事業の評価]																											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] ○定例会議等の各公安委員会活動を通じて、警察の政治的中立性の確保と民主的管理が図られている。 ○警察署協議会では、警察署長の諮問に応じるとともに、住民を代表して意見・要望等を積極的に提言している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 継続して事業の充実と制度の活性化を図る。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他 千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会 計		課 (室)		G・T															
事業名		警察広報費		含まれる事業数		2		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業開始年度 52 年度 経過年数 35 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
[事業目的] 警察活動の広報																											
[事業内容] ○警察広報活動 ・広報用着ぐるみのクリーニング ・楽器更新と音楽隊員の研修																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当初予算額の推移		264		103		166		166		166		0.1%															
2月現計予算額の推移		369		103		166		166		166		-2.7%															
決算額の推移		328		103		166		166		166		-1.9%															
事業効果 の推移		活動		音楽隊出動回数		43		33		26		29		46		6.4%										I	
		指標		着ぐるみ利用回数		87		122		164		150				22.0%										I	
		成果		ホームページアクセス件数		148,636		164,495		157,495		204,435				12.1%										I	
		指標																									
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況																		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		166		平成18年度は、楽器整備を休止した。 平成19年度は、楽器購入を休止した。																		県民と警察の融和を図り、県民のイメージアップを果たす。					
財源内訳		国 庫																									
		その他特定財源																									
		一 般 財 源		166																							
[事業の評価]																											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 県民に対する広報活動に効果的である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も継続していく。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他 千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()											
				所 属		警察本部 (庁)		会計		課 (室)		G・T											
事業名		一般事務管理費		含まれる事業数		7		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																					
[事業目的] 警察一般業務の管理運営																							
[事業内容] ○文書事務費 ○臨時交番相談員配置事業 ○独身寮管理業務委託 ○福井県殉職警察職員慰霊祭 ○遺失物管理事業 ○訟務対策費 ○駐在所報償費																							
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																							
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類	
当初予算額の推移		184,853		138,206		137,255		102,231		122,650		-7.9%											
2月現計予算額の推移		162,565		141,175		179,144		112,887		112,607		-5.9%											
決算額の推移		156,089		138,846		174,532		109,526				-7.5%											
事業効果 の推移	活動指標	臨時交番相談員配置数		31		31		31		31		0.0%										Ⅱ	
	成果指標	臨時交番相談員の取扱件数		15,154		10,015		15,336		12,566		0.4%										Ⅱ	
		拾得物届出件数／遺失者への還付件数（1月から12月）		11,708／5,525		27,753／5,774		25,324／5,849		23,950／6,092		25,052／6,394											
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																					
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項									
予算額 (単位：千円)		112,607		平成15年度から、臨時交番相談員配置事業を追加。 平成16年度から、福井県警察顧問弁護士を追加。 平成17年度から、駐在所家族特別報償費を廃止。 平成18年度から、永年勤続表彰を廃止。 平成19年度から、遺失物管理事業を追加。 平成20年度から、産休代替アルバイト賃金を廃止。 平成23年度から、感染症対策事業の廃止。										○訟務対策費 争訟事件や苦情などについて、兆候段階からきめ細やかな対応や県民への指導・助言が可能となり、業務の適正化、効率化を図っていく。 ○臨時交番相談員 交番勤務員のパトロールの強化と地理案内、各種相談等の来訪者に対応していく。 ○駐在所報償費 地域コミュニティ活動や各種願届の受理等を行っている駐在所等に勤務する警察官の家族に対する家族報償費を支給。									
財源内訳	国 庫	744																					
	その他特定財源	8,769																					
	一般財源	103,094																					
[事業の評価]																							
所属の方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 警察の一般業務を運営するために効果的である。										評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し							
												■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了							
												□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他							
												見 直 し 額				千 円							

平成23年度事務事業カルテ

										会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()							
				所 属		警察本部(庁)		会計		課(室)		G・T							
事業名		警察官等の被服費		含まれる事業数		1		事業区分		☒ 国庫 ☐ 県単 ☐ その他	☒ 実行予算 ☐ 補助金 ☐ その他	事業開始年度	29年度 経過年数 58年	事業終了 予定年度	-年度	事務区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務		
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																	
[事業目的] 警察法および警察官に対する被服の支給等に関する条例に基づく警察官等に対する被服等の整備																			
[事業内容] 警察官等の被服等の整備 ・ 制服 ・ その他の被服 ・ 礼服等																			
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																			
区分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		107,751		107,374		129,626		106,268		102,640		-0.3%							
2月現計予算額の推移		109,014		108,543		129,626		106,268		108,165		0.7%							
決算額の推移		99,274		92,459		110,164		88,795				-2.4%							
事業効果 の推移	活動 指標	制服等被服の支給対象人員		1,753		1,771		1,719		1,730		1,735		-0.3%		Ⅲ			
	成果 指標																		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																	
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特記事項					
予算額 (単位：千円)		108,165		・ 毎年、支給品の使用期間を見直し、一部支給期間を延長 ・ 私服捜査員の被服支給について単価見直し 〳22 24千円→12千円															
財源内訳	国庫		1,433																
	その他特定財源																		
	一般財源		106,732																
[事業の評価]																			
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 警察官の日常活動に必要な不可欠な被服等であり、効率的に支給・貸与している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 被服の整備年数により予算額が大きく変動するが、費用の節減を図りながら今後も継続していく。								評価に基づく今後の対応		☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整理統合 見 直 し 額		☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止 千 円		☐ 終期の見直し ☐ 完 了 ☐ そ の 他			

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会 計		課 (室)		G・T															
事 業 名		留置管理費		含まれる事業数		3		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																									
[事業目的]																											
刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律に基づく留置業務の運営と被留置者の適正管理																											
[事業内容]																											
○留置管理費 ・被留置者健康診断謝金 ・被留置者消耗品（新聞、寝具） ・被留置者用食糧費 ・被留置者用医療費、寝具消毒手数料 ・留置施設備品の整備 ○留置業務支援職員																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当 初 予 算 額 の 推 移		32,146		32,864		32,475		46,012		42,944		9.0%															
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		32,146		33,025		32,559		47,335		46,771		11.4%															
決 算 額 の 推 移		27,248		27,422		29,978		44,823				19.8%															
事業効果 の推移	活動 指標	被留置者延べ人数(1月～12月)		15,512		15,145		15,756		16,800		15,705		0.4%												Ⅱ	
	成果 指標																										
	成果 指標																										
	成果 指標																										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		／ 整備目標		年度 []		＝ []																	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項																					
予 算 額 (単位：千円)		46,771		△23 施設視察委員会公表用冊子廃止 △53千円(ホームページでの公表のみとする)		・留置施設視察委員会では、留置施設の運営状況について透明性を高め、被留置者の適正な処遇を確保している。 ・留置業務支援職員 7警察署×2名 14名																					
財源内訳	国 庫	5,237																									
	その他特定財源	25,922																									
	一 般 財 源	15,612																									
[事業の評価]																											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 留置業務遂行のため必要である。										評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し											
												■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了											
												□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他											
												見 直 し 額				千 円											

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																							
				所 属		警察本部 (庁)		会計		課 (室)		G・T																	
事業名		情報処理システム整備事業		含まれる事業数		4		事業区分		国庫 ■ 県単 □ 補助金 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度 63 年度 経過年数 24 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自治事務 □ 法定受託事務							
福井新々元気宣言に おける位置付け																								■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]					
[事業目的] 警察業務の事務効率化																													
[事業内容] 情報システムの構築と本部、警察署、その他県内警察機関とのネットワーク構築 インターネット等外部との接続環境の整備 ○情報処理システム継続機器維持管理 ○職員総合管理システム維持管理 ○情報処理技術者等育成事業 ○端末移設等工事業																													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																													
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類					
当初予算額の推移		319,598		407,307		319,115		281,017		240,484		-5.2%																	
2月現計予算額の推移		316,116		402,144		314,674		271,551		234,771		-5.5%																	
決算額の推移		305,621		380,419		287,652		244,973				-4.9%																	
事業効果 の推移		活動指標		イントラネット端末機（累計）		1,256		1,262		1,262		1,262		1,262		0.1%												Ⅱ	
		指標		インターネット・モバイル端末機（累計）		566		566		566		566		566		0.0%												Ⅱ	
		成果																											
		指標																											
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																													
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項															
予算額 (単位：千円)		234,771		平成20年度にネットワーク専用回線を安価で効率の良い回線に変更した。 平成21年度にインターネット回線を整備した。										当番勤務員等一部を除き原則一人一台の端末装置が整備され、各種業務システムの整備とともに警察業務の効率化・高度化が促進されるとともに、私物パソコンの一扫が図られたことで、情報セキュリティ対策が図られた。また、緊急時設置用イントラネット端末の整備により、捜査本部等における端末装置の設置が迅速に対応可能となった。															
財源内訳		国 庫																											
		その他特定財源																											
		一 般 財 源		234,771																									
[事業の評価]																													
所属の 方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 効率的に運用され、治安維持に必要不可欠である。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し											
		■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																							
		□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																							
		見 直 し 額				千 円																							

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分	☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()						
				所 属	警察本部		部 (庁)		会計		課 (室)		G・T				
事 業 名		人材確保・育成事業		含まれる事業数		1		事 業 区 分	☒ 国 庫	☒ 実行予算	事 業 開 始 年 度	53 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	☒ 自 治 事 務	
福井新元気宣言における		☒ 有 →ビジョン [元気な社会]				☐ 県 単	☐ 補 助 金		経過年数								
位 置 付 け		☐ 無 政 策 [日本一安全・安心・治安回復から治安実感へ]				☐ その他	☐ そ の 他		34 年							☐ 法定受託事務	
[事業目的] 県民が安全で安心して暮らせる社会を実現するための優秀な人材の育成																	
[事業内容] ① 入校事前健康診断 各種教養入校に必要な健康診断の実施 ② 職務倫理教養経費 部外講師による職務倫理教養の実施																	
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																	
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等							結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移		1,201	1,003	852	770	726	-11.7%										
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		1,201	1,003	852	770	726	-11.7%										
決 算 額 の 推 移		897	894	644	598		-11.8%										
事業効果 の推移	活動 指標	職務倫理教養実施回数	27	25	26	24	23	-3.8%								Ⅲ	
	成果 指標																
計 画 の 達 成 状 況		[[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []]															
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項									
予 算 額 (単位：千円)		726		・平成16年度から、採用候補者事前研修、語学研修候補者事前研修を廃止 ・平成22年度から、教養資料ビデオライブラリー化事業を廃止				優秀な人材を育成していくため、研修及び教養を推進する。									
財源内訳	国 庫		140														
	その他特定財源																
	一 般 財 源		586														
[事業の評価]																	
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 効率的に運営され、かつ、十分に有効である。					評価に基 づく今後 の 対 応	☐ 拡 充	☐ 縮 減	☐ 終期の見直し								
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 人材確保・育成事業については、大量退職、大量採用時代を迎え、優秀な人材を育成するため、 今後も継続していく。						☒ 継 続	☐ 休 止	☐ 完 了								
							☐ 整理統合	☐ 廃 止	☐ そ の 他								
							見 直 し 額		千 円								

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会 計		課 (室)		G・T															
事業名		情報公開推進事業		含まれる事業数		1		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度 14 年度 経過年数 10 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自治事務 □ 法定受託事務					
[事業目的] 情報公開制度及び個人情報開示制度の円滑な遂行を図る																											
[事業内容] ○ 情報公開推進事業 ・ 情報公開制度の運営 ・ 個人情報開示制度の運営 ・ 行政資料の提供																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移		725		1,010		681		650		565		-2.8%															
2月現計予算額の推移		725		1,010		681		650		565		-2.8%															
決算額の推移		719		990		681		642				0.3%															
事業効果 の推移		活動指標																									
		成果指標		公文書公開件数（枚数）		967		294		404		900		30.2%												I	
		行政資料提供件数（枚数）		40		39		80		81		34.6%												I			
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																											
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		565																									
財源内訳		国 庫																									
		その他特定財源		7																							
		一 般 財 源		558																							
[事業の評価]																											
所属の 方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 警察活動の透明性の確保が図られており、有効である。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し									
		■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																					
		□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																					
		見 直 し 額				千 円																					

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()										
				所 属	警察本部 (庁)		会計		課 (室)		G・T					
事業名		原子力施設警備支援事業		含まれる事業数		1		事業区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	14 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	■ 自治事務
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会]				□ 県 単	□ 補 助 金		10 年	□ 法 定 受 託 事 務						
		□ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]				□ その他	□ そ の 他									
[事業目的] 原子力発電施設等の警備を行う警察官の業務態勢の維持																
[事業内容] 警戒警備に従事する部隊員の処遇改善に必要な物品整備																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移		1,843	2,103	1,790	2,832	2,494	11.4%									
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		1,455	1,966	1,623	2,186	2,067	11.8%									
決 算 額 の 推 移		1,338	1,873	1,536	2,100		19.6%									
事業効果 の推移	活動 指標															
	成果 指標															
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []														
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項								
予 算 額 (単位：千円)		2,067						処遇改善に必要な物品等を整備することにより、警戒警備にあたる警察官の環境を整え、原発警備の万全を期していく。								
財源内訳	国 庫	2,067														
	その他特定財源															
	一 般 財 源															
[事業の評価]																
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 原発施設の警戒警備に従事する部隊員の処遇改善に有効である。					評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充	□ 縮 減	□ 終期の見直し							
							■ 継 続	□ 休 止	□ 完 了							
							□ 整理統合	□ 廃 止	□ そ の 他							
							見 直 し 額	千 円								

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()					
				所 属		部 (庁)		課 (室)		G・I・T	
事業名		職員厚生事業		含まれる事業数		3		事業区分		事業開始年度	
福井新元気宣言における位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		36 年度 経過年数 51 年		事業終了 予定年度	
						■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
[事業目的] 警察職員福利厚生											
[事業内容] 労働安全衛生法に基づく職員の健康管理等福利厚生 ○健康管理対策事業 ○警察職員生涯生活設計推進事業 ○感染症対策費											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
当初予算額の推移		41,196		38,869		39,050		37,461		33,685	
2月現計予算額の推移		39,487		34,730		34,860		34,037		33,391	
決算額の推移		39,245		34,566		34,611		32,428		-6.0%	
事業効果 の推移		活動指標		人間ドック受診率		39.2%		41.2%		40.4%	
		指標		生活習慣病健診率		60.8%		58.8%		59.6%	
		成果		長期休業者数（30日以上）		11		11		11	
		指標									
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準		[]		整備目標		年度 [] = []	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		33,391		平成20年度福井県警察協会互助部会補助金を廃止。 平成20年度健康管理対策推進事業(がん検診)を拡大。 平成21年度健康管理対策推進事業(新型インフルエンザ感染症対策)を開始。 平成22年度から感染症対策費にユニット変更。 平成21年度メンタルヘルス対策事業を廃止。 平成22年度 生涯生活設計推進事業を開始。 平成23年度 警察協会負担金の廃止。							
財源内訳		国 庫									
		その他特定財源									
		一 般 財 源		33,391							
[事業の評価]											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 警察業務遂行のためには、警察職員の健康管理等が必要不可欠であり、効果的に運用され、十分に効果がある。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 継続して事業の充実と制度の活性化を図る。		評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整 理 統 合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止 千 円		□ 終 期 の 見 直 し □ 完 了 □ そ の 他	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()													
				所 属		警察本部(庁)		会計		課(室)		G・T													
事業名		一般装備費		含まれる事業数		2		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度		29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		■ 自治事務 □ 法定受託事務	
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																							
[事業目的] 警察活動に必要とする警察官等の装備品および装備資機材の整備																									
[事業内容] 警察官等の貸与品、その他装備品の整備及び装備資機材の維持 ○警察装備費 ○突発事案対応装備費																									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																									
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類	
当初予算額の推移		15,738		15,197		14,316		16,323		11,548		-6.1%													
2月現計予算額の推移		16,463		15,197		15,932		15,647		16,982		1.0%													
決算額の推移		16,539		14,521		15,631		13,597				-5.9%													
事業効果 の推移		活動 指標																							
		成果 指標																							
計画の達成状況				[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																					
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項											
予 算 額 (単位：千円)		16,982		平成23年度に ・福井県独自に実施していた警察装備資機材開発改善業務委託は廃止。 (△100) ・インフルエンザの鎮静化に伴い感染症対策費の廃止。(△856) を実施。										・警察の職務執行にあたり、執行力を保持するために必要な装備資機材の整備。 ・警察活動をより効率的に推進するための物的基盤である。 ・装備資機材を計画的に整備する。											
財源内訳		国 庫		8,201																					
		その他特定財源																							
		一 般 財 源		8,781																					
[事業の評価]																									
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 警察活動に必要不可欠であり、効果的に活用されている。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し							
		■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																			
		□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																			
		見 直 し 額		千 円																					

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()								
				所 属	警察本 部 (庁)		会 計		課 (室)		G・T		
事 業 名		車両等整備維持費		含まれる事業数	2	事業区分	■ 国 庫 □ 県 単 □ その他	■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他	事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]											
[事業目的] 警察車両、舟艇を活用した効率的な警察活動の推進													
[事業内容] 警察車両、舟艇の維持管理経費及び警察車両の整備費 ○車両等整備維持費 ○警備艇維持管理費													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当 初 予 算 額 の 推 移		182,292	226,248	196,746	234,977	198,209	3.7%						
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		216,081	246,973	237,374	243,725	214,225	0.3%						
決 算 額 の 推 移		228,462	238,450	235,700	251,852		3.4%						
事業効果 の推移 の成果	活動 指標	大型警備艇出動日数	163	161	172	149	141	-3.3%					Ⅲ
	成果 指標												
	成果 指標												
	成果 指標												
計 画 の 達 成 状 況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []											
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		214, 225		平成18年度、警備艇消耗品等の一部を廃止				効率的な警察活動を遂行するため、車両、船舶の維持・整備を行っていく。					
財源内訳	国 庫	60, 165											
	その他特定財源	52											
	一 般 財 源	154, 008											
[事業の評価]													
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 警察車両、舟艇の適正な維持管理及び車両の計画的整備により、警察業務は効率的に遂行されている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 車両や舟艇の効率的な運用による警察活動を推進し、経費の節減を図りながら今後とも継続していく。					評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額	■ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止 △ 1,300 千 円	□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他	車両の任意保険について、知事部局と保険をあわせることで割引率の引き上げを行い、平成24年度から保険料の縮減 (△1,300千円)			

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会計		課 (室)		地域課		G 丁													
事業名		航空機維持管理事業		含まれる事業数		2		事業区分		■ 国庫 □ 県単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度 3 年度 経過年数 21 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自治事務 □ 法定受託事務					
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																									
[事業目的]																											
警察ヘリコプターによる警察活動の推進																											
[事業内容]																											
警察ヘリコプターの維持管理 ○ 航空機維持管理費 ○ 航空機整備講習負担金																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当初予算額の推移		83,001		14,971		32,965		43,133		90,900		44.9%															
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		77,265		22,244		28,699		53,865		74,203		20.8%															
決算額の推移		76,670		20,798		26,078		48,419				12.7%															
事業効果 の推移	活動	年間飛行回数 (4～3月)		324		313		279		221		-11.7%										IV					
	指標																										
	成果																										
	指標																										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		74,203		平成22年度 ヘリコプター機種更新										効率的な警察活動を遂行するため航空機の維持整備を行っていく。													
財源内訳	国 庫		13,979																								
	その他特定財源																										
	一 般 財 源		60,224																								
[事業の評価]																											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 県民の安心安全な生活確保及び治安維持のため必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 操縦士及び整備士の増員とそれに伴う資格取得、訓練が必要である。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 ■ 廃 止 △ 9,409 千 円		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他		整備士の技術向上を図り、業者に委託していた耐空証明更新整備を平成24年度から自隊で実施することで同整備経費の廃止 (△9,409千円)							

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()															
				所 属		警察本部		部 (庁)		会計課		課 (室)		G・T													
事業名		駐在所建設事業		含まれる事業数		1		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自治事務 □ 法定受託事務					
[事業目的]																											
[事業内容] ＜建設＞ ・ 福井南警察署 花堂交番 ・ 越前警察署 有明交番																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当初予算額の推移		94,353		111,438		56,913		60,544		64,769		-4.4%															
2月現計予算額の推移		84,714		97,279		110,365		56,587		63,362		-2.1%															
決算額の推移		84,637		96,930		91,181		56,352				-9.9%															
事業効果 の推移		活動指標		駐在所建設		4		4		4		1		2		6.3%										I	
		指標		駐在所改修						2		2		0		-100.0%										IV	
		成果																									
		指標																									
計画の達成状況				[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		63,362		平成21年度から、福井警察署建設事業に伴う削減計画として、建設期間中は、従来の駐在所5箇所から交番・駐在所あわせて2箇所に縮減するとともに、延命措置のため改修2箇所を実施している。 なお、平成23年度は、2交番の建設費が高額であるため、駐在所改修工事は見送ることとした。										効率的な警察活動を遂行するため、交番・駐在所の維持、整備を行っていく。													
財源内訳		国 庫		0																							
		その他特定財源		63,000																							
		一 般 財 源		362																							
[事業の評価]																											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価]										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し									
		■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																					
		□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																					
		見 直 し 額				千 円																					

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																							
				所 属		警察本部		部 (庁)		会計課		課 (室)		G・T															
事 業 名		警察施設等改修工事		含まれる事業数		2		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事業開始年度		29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																											
[事業目的] 警察施設は、警察業務の円滑かつ適正な遂行を図るとともに県民サービスに寄与する拠点であるため、老朽化した施設、設備等の改修を行う。																													
[事業内容] ＜警察庁舎・公舎改修工事＞ ・ 広野公舎改修工事 ・ 勝山警察署空調設備改修工事 ・ 嶺南機動隊発動発電機改修工事 ＜警察公舎解体工事＞ ・ 中挾第 2 公舎解体工事 ・ 脇田公舎 B 解体工事 ・ 高浜公舎解体工事 ・ 大野警察署旧駅前交番解体工事																													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																													
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類					
当 初 予 算 額 の 推 移		95,383		41,234		133,608		70,679		79,199		33.1%																	
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		89,198		54,326		282,375		76,375		90,051		81.4%																	
決 算 額 の 推 移		89,036		52,134		273,542		75,583				103.6%																	
事業効果 の推移 の指標		活動 指標		大規模改修事業数		4		5		5		2		2		-8.8%												IV	
		指標		解体公舎数		1		2		3		3		4		45.8%												I	
		成果 指標																											
		指標																											
計画の達成状況		[目標名]																年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []											
区 分		平成23年度予算額																特 記 事 項											
予 算 額 (単位：千円)		90,051																福井警察署建設事業に伴う予算削減計画の一環として、平成23年度は、大規模改修に係る事業費を63,000千円を限度として実施すべき事業について検討した結果、必要性・緊急性から、勝山警察署空調設備改修工事と広野公舎改修工事及び嶺南機動隊発動発電機改修工事を実施することとした。											
財源内訳		国 庫																老朽化し、損傷の著しい公舎を解体することで、保安上の問題について解消を図るとともに、公舎跡地の売却や賃借料の削減により無駄な支出を抑制している。											
		その他特定財源																											
		一 般 財 源		90,051																									
[事業の評価]																													
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価]										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し											
		■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																							
		□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																							
		見 直 し 額				千 円																							

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()										
				所 属	警察本部		部 (庁)	会計課		課 (室)		G・T				
事 業 名		福井警察署建設事業		含まれる事業数		1		事 業 区 分	■ 国 庫 □ 県 単 □ その他	■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他	事 業 開 始 年 度 20 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	24 年度	事務区分	■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
福井新元氣宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元氣な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]														
[事業目的] 福井警察署は、昭和 4 7 年に建設、築 3 5 年を経過し、老朽化が進んでおり、さらに、1 階部分が駐車場になっている「下駄履き構造」のため耐震診断では建物の補強を要する「D」判定を受けている。 福井警察署は県都の治安の顔として、激増する犯罪に昼夜を問わず活動しており、大規模災害発生の際は被災者の救助活動の拠点として、県民の安全安心を守る重要な施設であるため建替えを実施する。																
[事業内容] 平成 2 3 年度事業内容 ・ 庁舎建設 ・ 工事監理委託																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移			305	69,341	969,241	1,726,444	8003.6%									
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移			305	66,698	969,241	1,444,563	7723.5%									
決 算 額 の 推 移			282	66,573	930,286	1,444,563	8286.7%									
事業効果 の推移	活動 指標															
	成果 指標															
計 画 の 達 成 状 況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []														
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項								
予 算 額 (単位：千円)		1, 444, 563						老朽化が進み、耐震構造が劣る現在の福井警察署について、捜査力の向上や時代の要求に応え、県都の治安を守る重要な拠点として新たに整備するもの。								
財源内訳	国 庫	485, 193														
	その他特定財源	959, 000														
	一 般 財 源	370														
[事業の評価]																
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充	□ 縮 減	□ 終期の見直し							
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福井警察署は、県都の治安の顔として、昼夜を分かたず活動しているほか、大規模災害発生の際は被災者の救助活動の拠点として、県民の安全安心を守る、極めて重要な施設であることから、計画通り平成 2 4 年度完成を目指した事業を推進する。						■ 継 続	□ 休 止	□ 完 了							
							□ 整理統合	□ 廃 止	□ そ の 他							
																見 直 し 額

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()						
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		G・T		
事業名		免許関係事務費		含まれる事業数		7		事業区分		自治事務		
福井新元気宣言における		☒ 有 →ビジョン [元気な社会				☐ 国 庫		☒ 実行予算		29 年度		
位置付け		☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ				☒ 県 単		☐ 補 助 金		事業終了 予定年度		
						☐ その他		☐ そ の 他		事業開始 年 度		
								経過年数		一 年度		
								58 年		事務区分		
										☐ 法定受託事務		
[事業目的]												
道路交通法に基づく自動車運転免許事務												
[事業内容]												
運転免許の更新、試験等に係る事務												
①免許関係事務費 ②指定自動車教習所職員講習 ③運転者管理システム経費 ④データエントリー業務委託 ⑤取得時講習委託 ⑥運転免許証の I C カード化事業 ⑦試験関係事務費												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				
当 初 予 算 額 の 推 移		176,401	185,620	224,808	245,906	268,602	11.2%	結果分類				
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		173,200	183,672	215,240	240,666	264,096	11.2%					
決 算 額 の 推 移		169,575	181,255	215,155	233,724		11.4%					
事業効果 の推移	活動	運転免許人口(12月末)		532,887	534,829	536,205	537,913	539,335	0.3%			
	指標	運転免許更新者数(1～12月)		117,741	118,043	123,660	129,867	119,332	0.5%			
	成果											
	指標											
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		264,096						道路交通法に基づき適正に実施していく。				
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		434,307									
	一 般 財 源		△ 170,211									
[事業の評価]												
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 安全な交通社会実現のため、運転者教育は必要である。					評価に基 づく今後 の 対 応	☐ 拡 充	☐ 縮 減	☐ 終期の見直し	・視覚検査装置1台の更新完了 (△1,607千円) ・ポルトガル語、中国語の運転免許学科試験問題の 作成完了 (平成24年2月1日から実施 △595千円)		
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も継続していく。						☒ 継 続	☐ 休 止	☒ 完 了			
							☐ 整理統合	☐ 廃 止	☐ そ の 他			
							見 直 し 額		△ 2,202 千 円			

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分	☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()							
				所 属	警察本部(庁) 会計 課(室)							
事業名		運転者講習経費	含まれる事業数	9	☐ 国 庫 ☒ 県 単 ☐ その他	☒ 実行予算 ☐ 補 助 金 ☐ そ の 他	29 年度 経過年数 58 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	☒ 自 治 事 務 ☐ 法定受託事務	
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]		事業 区 分								
[事業目的] 運転者教育の充実												
[事業内容] 道路交通法に基づく更新時講習、初心運転者講習、高齢者講習、違反者講習、処分者講習等の実施 ①適性検査経費 ②取消処分者講習経費 ③違反者講習委託 ④初心運転者講習経費 ⑤高齢者講習経費 ⑥行政処分者講習委託 ⑦更新時講習委託 ⑧特定任意講習事業 ⑨原付講習委託												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当 初 予 算 額 の 推 移		230,471	220,473	223,555	221,598	218,990	-1.3%					
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		204,588	196,172	234,379	214,634	212,572	1.5%					
決 算 額 の 推 移		200,258	194,831	219,787	206,287		1.3%					
事業効果 の推移	活動 指標	講習受講人員（全ての講習の累計）	140,986	119,321	130,049	128,539	-2.5%				Ⅲ	
	成果 指標	交通事故死者数(1～12月)	60	55	54	42	61	3.2%				Ⅲ
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		212,572						道路交通法に基づき適正に実施していく。				
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源	267,799										
一 般 財 源		△ 55,227										
[事業の評価]												
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 道路交通法に基づく自動車運転免許事務経費であり、運転者として必要な技術及び知識の体系的な習得と運転免許者に対する行政サービス向上のためにも必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も継続していく。					評価に基 づく今後 の 対 応	☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整理統合 見 直 し 額	☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止	☐ 終期の見直し ☐ 完 了 ☐ そ の 他 千 円			

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()							
				所 属		警察本部(庁)		警務課(室)		G・T			
事業名		一般活動費		含まれる事業数		3		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ 其 他			
福井新元気宣言における位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]				■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 ■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務			
[事業目的] 警察の一般活動として、犯罪被害者に対する支援、警察官職務協力援助者遺族給付年金、当直寝具の整備維持等を行う。													
[事業内容] 【民間支援団体への事業委託】 ○犯罪被害早期回復支援事業 ・電話、面接相談 ・支援員の養成、研修 ・専門家による相談 ○県民の理解増進事業 ・県民公開講座の開催 【犯罪被害者支援事業】 ○犯罪被害者等に対する精神的・経済的負担の軽減 ・初診料、診断書料等 ・性犯罪被害者への緊急避妊等経費 ・司法解剖後遺体の搬送料 ・死体検案書料 ・緊急避難場所の確保経費 等を公費負担する制度													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度			
平均伸び率		7,924		5,175		4,944		4,732		4,998			
当初予算額の推移		7,924		5,175		4,944		4,732		4,998			
2月現計予算額の推移		7,321		5,175		4,944		5,843		4,998			
決算額の推移		6,029		4,648		4,673		4,647		-7.7%			
活動指標		被害者の手引きの配布数		1,000		300		640		700			
事業効果の推移		成果指標		742		691		553		666			
										-3.3%			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		整備目標		年度 []		= []			
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		4,998		平成17年度に被害者支援意識普及事業委託を縮減した。 平成20年度から犯罪被害早期回復支援事業を委託している。		・犯罪被害早期回復支援事業 相談業務及び相談員のスキルアップ業務を民間被害者支援団体へ委託 ・早期支援団体の指定を目指す民間支援団体の活動を促進 公益社団法人化(H21. 4)から早期援助団体の指定(H21. 9)を受け、今後は情報提供等により活動を支援							
財源内訳		国 庫		2,494									
		その他特定財源											
		一 般 財 源		2,504									
[事業の評価]													
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] ・被害者の手引きを作成・配付し、刑事手続きや法的救済制度等被害の回復、軽減のための情報を提供することにより、被害者の不安の解消と負担の軽減に有効であった。 ・被害相談窓口等を広報・周知することにより、被害者の不安の解消や被害の早期回復を図った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] ・平成18年度以降、犯罪被害者等基本計画に基づいた事業展開を目指している。 ・平成20年度から犯罪被害者等支援事業を拡充し、平成21年9月に早期援助団体の指定を受けた。 今後も、民間団体と連携しながら効果的な被害者支援を目指す。				評価に基づく今後の対応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止 千 円		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他	

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()																									
				所 属		警察本部		部(庁)		会計		課(室)		G・T																	
事業名		一般教養経費		含まれる事業数		1		事業区分		☒ 国 庫 ☐ 県 単 ☐ その他		☒ 実行予算 ☐ 補 助 金 ☐ そ の 他		事業開始年度		53 年度 経過年数 34 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		☒ 自 治 事 務 ☐ 法定受託事務							
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																													
[事業目的] 警察官の射撃等の技能向上による精強な警察官の育成																															
[事業内容]警察職員の人材育成のための研修、教養を実施するための事業 ・可搬型映像射撃シミュレータシステムの整備																															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																															
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類							
6月現計予算額の推移		1,540		1,446		1,446		1,446		1,042		-8.5%																			
2月現計予算額の推移		1,540		1,446		1,446		1,446		1,042		-8.5%																			
決算額の推移		1,540		1,446		1,414		1,446				-2.0%																			
事業効果 の推移		活動指標		シミュレータシステムの活用数		150		180		160		146		256		18.9%												I			
		成果指標																													
計画の達成状況				[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																											
区 分				平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)				1,042				平成16年度から、整備する防具数を削減。 平成18年度からは、防具整備を休止した上で、可搬型映像射撃シミュレータシステムを整備(賃借)する。										精強な警察官を育成するため、実践対応力を高めるための装備を整備していく。													
財源内訳				国 庫				519																							
				その他特定財源																											
				一 般 財 源				523																							
[事業の評価]																															
所属の 方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 効率的に運営され、かつ、十分に有効である。										評価に基 づく今後 の 対 応		☐ 拡 充		☐ 縮 減		☐ 終期の見直し													
		☒ 継 続		☐ 休 止		☐ 完 了																									
		☐ 整理統合		☐ 廃 止		☐ そ の 他																									
		見 直 し 額				千 円																									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()																	
				所 属		警察本部(庁)		会計		課(室)		G・T																	
事業名		武道振興費		含まれる事業数		1		事業区分		☐ 国庫 ☒ 県単 ☐ その他		☒ 実行予算 ☐ 補助金 ☐ その他		事業開始年度		53 年度 経過年数 34 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																											
[事業目的] 警察官の柔剣道等の特別強化による精強な警察官の育成																													
[事業内容]警察職員の人材育成のための研修、教養を実施するための事業 ・ 柔剣道等の特別強化のための防具整備																													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																													
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類					
当初予算額の推移		599		500		465		465		442		-7.1%																	
2月現計予算額の推移		599		500		465		465		442		-7.1%																	
決算額の推移		439		453		335		434				2.3%																	
事業効果 の推移	活動 指標	防具の整備		2		2		2		2		1		-12.5%												IV			
	成果 指標																												
	成果 指標																												
	成果 指標																												
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																											
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項															
予 算 額 (単位：千円)		442		平成16年度から、県外訓練日を縮減した。										・17年度～全国けん銃射撃大会5位 ・18年度～全日本柔道「形」選手権準優勝 ・19年度～全国けん銃射撃大会3位 ・20年度～全国けん銃大会個人優勝、全国柔道大会4位 ・21年度～全国けん銃射撃大会2位、全国逮捕術大会ベスト7 ・22年度～全国けん銃射撃大会3位、全国逮捕術大会ベスト7															
財源内訳	国 庫																												
	その他特定財源																												
	一 般 財 源	442																											
[事業の評価]																													
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 効率的に運営され、県警察の警察官の技術の底上げに役立っている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 特別訓練員（柔剣道等指導員）の技術向上を図ることにより、警察官全体の技能の底上げになる。そのため、今後も精強な第一線警察構築のため継続していく。										評価に基 づく今後 の 対 応		☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整理統合 見 直 し 額		☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止		☐ 終期の見直し ☐ 完 了 ☐ そ の 他 千 円											

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()																							
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		捜査第一課		G-T																	
事業名		刑事警察活動費		含まれる事業数		7		事業区分		☒ 国 庫 ☐ 県 単 ☐ その他		☒ 実行予算 ☐ 補 助 金 ☐ そ の 他		事業開始年度		29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		☒ 自 治 事 務 ☐ 法定受託事務					
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																											
[事業目的]																													
犯罪捜査活動の推進																													
[事業内容]																													
犯罪捜査活動に必要な経費 ○刑事警察活動費 ○プロファイリングシステムによる性犯罪等検挙対策事業 ○来日外国人犯罪・広域組織犯罪対策事業 ○サイバーポリスの充実・強化事業 ○通信施設維持経費 ○検視業務 ○ハイテク犯罪捜査官経費																													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																													
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類					
当初予算額の推移		19,619		21,988		15,758		15,586		18,210		-0.1%																	
2月現計予算額の推移		19,128		21,445		15,108		36,881		22,759		22.1%																	
決算額の推移		18,874		21,261		11,890		33,204				49.3%																	
事業効果 の推移		活動指標		刑法犯認知件数		7,193		6,740		6,369		6,058		5,674		-5.8%												I	
		成果指標		刑法犯検挙件数		3,291		3,245		3,286		2,788		2,593		-5.6%												IV	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																											
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項															
予 算 額 (単位：千円)		22,759		警察における死因究明に関する取組みの更なる推進										認知件数の更なる減少と検挙率の向上を図っていく。															
財源内訳		国 庫		5,678																									
		その他特定財源																											
		一 般 財 源		17,081																									
[事業の評価]																													
所属の方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 刑法犯認知件数は、平成14年から8年連続して減少しているが、強盗、強姦、公然わいせつは増加傾向にあることから、抑止・検挙の更なる向上と県民の「安心・安全の実感」を目指し、治安環境の変化に対応した諸対策を着実に推進していく必要がある。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 効率的に運営され、治安維持のためにも有効であり、今後も経費の見直しを行いながら事業を継続する。										評価に基づく今後の対応		☐ 拡 充 ☒ 縮 減 ☐ 終期の見直し ☒ 継 続 ☐ 休 止 ☐ 完 了 ☐ 整理統合 ☐ 廃 止 ☐ そ の 他 見 直 し 額		△ 50 千 円		平成24年度からは、部外通訳保険料を常時5名分であったものを3名分に縮減（△50千円）											

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()													
				所 属		警察本 部 (庁)		会計		課 (室)		鑑識課		G・T											
事業名		科学捜査活動費		含まれる事業数		3		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業開始年度		29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		■ 自治事務 □ 法定受託事務	
福井新元氣宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元氣な社会 □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																							
[事業目的] 犯罪捜査活動の推進																									
[事業内容] 犯罪捜査活動に必要な経費 ○指紋鑑定経費 ○写真関係経費 ○科学捜査資機材維持経費																									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																									
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類	
当初予算額の推移		88,419		86,677		82,036		64,824		69,647		-5.3%													
2月現計予算額の推移		88,320		86,578		82,133		65,576		69,483		-5.3%													
決算額の推移		87,323		82,025		80,191		65,132				-9.0%													
事業効果 の推移	活動	鑑定、検査回数		5,342		5,996		5,120		5,500		1.7%												Ⅱ	
	指標	指紋足跡採取回数、写真作成枚数		300,705		328,909		332,868		404,444		10.7%												Ⅰ	
	成果	指紋ヒット数		21		36		26		28		17.1%												Ⅰ	
	指標																								
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																					
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項											
予算額 (単位：千円)		69,483		平成23年度 日本法科学技術学会負担金を廃止																					
財源内訳	国 庫																								
	その他特定財源																								
	一 般 財 源		69,483																						
[事業の評価]																									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 犯罪捜査活動に有効である。										評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し									
												■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了									
												□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他									
												見 直 し 額				千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分	■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()				
				所 属	部 (庁)				課 (室)		G - T				
事 業 名		防犯警察活動事業		含まれる事業数	10	事 業 区 分	■ 国 庫 □ 県 単 □ その他	■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他	事 業 始 度 開 年	61 年度 経過年数 26 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
福井新元気宣言における 位 置 付 け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]													
[事業目的] 犯罪の予防、各種防犯活動の推進															
[事業内容] 各種防犯活動 ○防犯隊関係経費 ○県民の期待にこたえる相談業務推進事業 ○子ども安心県民作戦 ○子ども地域安全情報の提供 ○風俗事件等対策費 ○福井県沿岸警備協力会委託 ○子ども緊急通報装置維持管理経費 ○ふくい安全情報ネットワークシステム ○子ども・女性安全安心対策事業 ○企業等における女性安全安心対策事業 ○ワンアクション県民防犯運動															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類		
当 初 予 算 額 の 推 移		25,332	28,358	24,724	13,885	10,776	-16.8%								
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		25,126	27,156	22,634	18,261	10,676	-17.4%								
決 算 額 の 推 移		25,126	27,117	21,784	13,989		-15.9%								
事業効果 の推移	活動	ふくい安全情報ネットワーク発信数	277	277	217	219	195	-8.0%	発信数は1月～12月の統計。					IV	
	指標	マイタウンパトロール隊数	213	233	235	235		3.4%						II	
	成果	ふくい安全情報ネットワーク会員数	6293	7800	8458	8257		10.0%						I	
	指標	女性が被害となる犯罪認知件数	97	78	67	78	71	-6.6%	件数は1月～12月の統計。対象犯罪は強姦、強制わいせつ、公然わいせつ、傷害、暴行。					I	
計 画 の 達 成 状 況		〔目標名〕 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕													
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		10,676		平成22、23年度 県民の期待にこたえる相談業務推進事業において自殺基金を活用				街頭犯罪、子ども女性に対する犯罪等を減らすことにより、指数治安及び体感治安を向上させ、県民が安全で安心して暮らせる福井県を目指すもの							
財源内訳	国 庫														
	その他特定財源		2,647												
	一 般 財 源		8,029												
[事業の評価]															
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 各種防犯活動に有効である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県民が安全で安心して暮らせる地域社会を実現していくために、今後もこの事業を継続させていく。					評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充	□ 縮 減	□ 終期の見直し	平成23年度「子ども安心県民作戦」の事業完了 (△1,260千円)					
							■ 継 続	□ 休 止	■ 完 了						
							□ 整理統合	□ 廃 止	□ そ の 他						
							見 直 し 額	△ 1,260 千 円							

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																	
				所 属		部 (庁)		課 (室)		G - T													
事 業 名		少年非行防止対策事業		含まれる事業数		6		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実 行 予 算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事 業 開 始 年 度 29 年 度 経 過 年 数 58 年		事業終了 予定年度		一 年 度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務			
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]		事業 区 分																			
[事業目的] 少年非行防止の推進																							
[事業内容] 少年の非行防止に活動に必要な事業 ○少年犯罪対策事業 ○少年警察補導員活動用資機材整備 ○少年サポートセンター活動費 ○スクールサポーター非行防止活動事業 ○少年非行防止対策費 ○児童ポルノ対策事業 ○日本一少年非行の少ない福井推進事業																							
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																							
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類	
当 初 予 算 額 の 推 移		5,567		6,124		7,206		6,744		9,427		15.3%											
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		5,567		6,124		7,337		6,744		8,127		10.6%											
決 算 額 の 推 移		5,567		5,961		5,808		5,407				-0.8%											
事業効果 の推移		活動		少年警察協助力等の活動延べ人員		3546		3648		4543		3571		3,611		1.8%		1月～12月の数				Ⅱ	
		指標		非行教室(ひまわり)教室実施回数		426		572		569		586		643		11.6%		〃				Ⅰ	
		成果		非行少年補導人員		618		615		594		520		563		-2.0%		〃				Ⅱ	
		指標		不良行為少年補導人員		4718		4910		4856		4486		4,786		0.5%		〃				Ⅲ	
計 画 の 達 成 状 況		[[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																			
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項									
予 算 額 (単位：千円)		8,127												少年の非行防止のための事業を実施する。									
国 庫		1,524																					
財源内訳		その他特定財源																				3,827	
一 般 財 源		2,776																					
[事業の評価]																							
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 少年の非行防止に有効である。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充		■ 縮 減		□ 終期の見直し		平成24年度から印刷物の内容見直しによる縮減 (△274千円)			
		■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																	
		□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																	
		見 直 し 額		△ 274		千 円																	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()																			
				所 属		警察本部		部 (庁)		会計課		課 (室)		G - T											
事 業 名		保安警察活動費		含まれる事業数		2		事 業 区 分		☐ 国 庫 ☒ 県 単 ☐ その他		☒ 実行予算 ☐ 補 助 金 ☐ そ の 他		事 業 開 始 年 度		29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		☒ 自 治 事 務 ☐ 法定受託事務	
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]																							
[事業目的]																									
銃砲刀剣類所持等取締法に基づく猟銃等の適正管理の徹底 騒音からの市民生活の保護																									
[事業内容]																									
猟銃等の適正管理や公害関係の指導取締り機材を整備する。 ○銃砲刀剣類関係経費 ○騒音計用レベルレコーダ維持費																									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																									
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類	
当 初 予 算 額 の 推 移		417		579		3,350		922		1,072		115.3%													
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		417		579		15,676		922		1,043		641.3%													
決 算 額 の 推 移		490		579		15,676		895				843.8%													
事業効果 の推移	活動 指標	猟銃等所持許可者数		1123		1061		1010		891		-7.4%												Ⅲ	
	成果 指標	暴騒音規制条例に基づく停止命令件数		3		3		4		12		77.8%												Ⅰ	
計 画 の 達 成 状 況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項											
予 算 額 (単位：千円)		1,043		平成21年度 暴騒音規制条例制定に伴う取締機材を整備										銃砲刀剣類の所持許可を厳格に行うことで、許可銃砲及び刀剣類を使用した犯罪を未然に防止し、県民が安全で安心して暮らせる社会の実現を図る。											
財源内訳	国 庫																								
	その他特定財源	8,099																							
	一 般 財 源	△ 7,056																							
[事業の評価]																									
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 猟銃等の事故防止及び適正管理に有効である [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 猟銃等所持者の事故防止及び県民の安全な生活を守るため、今後も継続したい										評価に基 づく今後 の 対 応		☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整 理 統 合 見 直 し 額		☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止		☐ 終 期 の 見 直 し ☐ 完 了 ☐ そ の 他 千 円							

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属	警察本部 (庁)		会計課 (室)		組織犯罪対策課		G・T																
事業名		暴力団対策事業		含まれる事業数		2		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																									
[事業目的] 暴力団の根絶																											
[事業内容] 暴力団による不当な行為等に関する法律に基づく暴力団対策業務 ○ 暴力団対策経費 ○ 福井県暴力追放センター補助金																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当初予算額の推移		3,947		4,043		3,632		3,204		2,568		-9.9%															
2月現計予算額の推移		3,947		4,043		3,632		3,204		2,568		-9.9%															
決算額の推移		3,916		4,027		3,596		2,898				-9.1%															
事業効果 の推移	活動指標	暴力等相談件数		138		163		136		133				-0.2%										Ⅱ			
	指標	責任者講習参加者		899		888		849		1260				14.3%										Ⅰ			
	成果	暴力団等犯罪検挙件数		104		192		221		204				30.7%										Ⅰ			
	指標	暴力団等犯罪検挙人員		96		117		120		65				-7.1%										Ⅳ			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		／ 整備目標		年度 []		= []																	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況								特 記 事 項															
予 算 額 (単位：千円)		2,568										暴力団による不当な行為等に関する法律に基づき実施していく。 暴力団排除条例の広報、啓発、普及を図る活動の実施。															
財源内訳	国 庫		388																								
	その他特定財源																										
	一 般 財 源		2,180																								
[事業の評価]																											
所属の 方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 効果的かつ適正に運用され、治安維持のためにも有効である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県民の暴力団排除活動意識の高揚と暴力団犯罪の根絶のために今後も事業を継続していく。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他 千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()					
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		G-T	
事業名		交通取締活動費		含まれる事業数		5		事業区分		■ 国 庫 ☐ 県 単 ☐ 国 庫 ☐ 補 助 金 ☐ 補 助 金 ☐ そ の 他	
福井新元気宣言における		■ 有 →ビジョン [元気な社会						29 年度		■ 自 治 事 務	
位置付け		□ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ						事業終了 予定年度		□ 法定受託事務	
[事業目的]											
交通取締活動による交通事故防止											
[事業内容]											
交通取締資機材の整備および維持 ○交通取締活動 ○違法駐車対策関係事業 ○飲酒運転根絶対策事業 ○速度違反自動取締装置維持経費 ○全国白バイ大会経費											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
平均伸び率		73,798		111,141		92,346		51,765		41,324	
当初予算額の推移		69,913		97,213		86,760		54,545		52,285	
2月現計予算額の推移		64,535		96,931		84,866		48,993		-1.5%	
決算額の推移		73,356		73,674		71,244		56,362		-7.9%	
事業効果		交通取締件数									
指標		交通事故死者数(集計期間は年単位)		60 人		55 人		54 人		42 人	
の推移		違法駐車確認件数		8,141		4,727		4,978		3,312	
指標											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		整備目標		年度 []		= []	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		52,285						交通事故を防止するため、取締資機材の整備および維持を行っていく。 19年度6月補正で「飲酒運転根絶対策事業」、「スロードライブ事業」を追加した。 21年度当初で「スロードライブ事業」を交通安全対策事業に集約した。			
財源内訳		国 庫		3,015							
		その他特定財源		28,903							
		一 般 財 源		20,367							
[事業の評価]											
所属の		[活動指標、成果指標に対する評価]		交通事故の防止に有効である。		評価に基		□ 拡 充		■ 縮 減	
方 針		[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]		交通事故を防止するために必要であり、今後も経費の見直しを行いながら継続していく。		づく今後		■ 継 続		□ 休 止	
						の 対 応		□ 整 理 統 合		□ 廃 止	
								見 直 し 額		△ 1,208 千 円	
										平成24年度から各種様式の印刷経費見直しによる縮減(△1,208千円)	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属	警察本部 (庁)		会計		課 (室)		G.T.																
事業名		交通安全施設特定整備事業		含まれる事業数		1		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事業開始年度		41 年度 経過年数 46 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務			
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ																									
[事業目的]																											
少子・高齢社会の進展に対応した安全・安心な道路交通環境、円滑な交通の実現ならびに地球環境問題への対応のため行う交通安全施設等整備事業																											
[事業内容]																											
「社会資本整備重点計画法」に基づき、平成20年度から24年度までの5か年を計画期間とする交通安全施設等整備事業 交通安全施設国庫補助事業 社会資本整備重点計画に基づく交通安全施設整備事業 ・交通安全対策事業 ・円滑化対策事業 ・交通管制センターリース化事業																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当 初 予 算 額 の 推 移		275,464		239,707		276,548		320,106		260,236		-0.1%															
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		275,464		392,214		276,548		317,474		260,236		2.4%															
決 算 額 の 推 移		275,458		388,035		276,548		310,356				8.1%															
事業効果 の推移	活動 指標	信号機新設数		3		18		10		3		3		96.4%												I	
		信号機改良数		50		70		60		53		30		-7.4%												IV	
	成果 指標	交通事故死者数（集計期間は年単位）		60 人		55 人		54 人		42 人		61 人		3.2%												III	
計 画 の 達 成 状 況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																									
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		260,236												交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に基づき実施していく。 20年度から従来の国庫補助対象事業(安全対策)のメニュー等拡大や新規対象事業(円滑化対策)が追加された。													
財源内訳	国 庫		124,522																								
	その他特定財源		74,000																								
	一 般 財 源		61,714																								
[事業の評価]																											
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 活動指標である信号機新設数は、新設道路供用開始等の有無から毎年変動している。										評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し											
	■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了																						
	□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他																						
	見 直 し 額				千 円																						

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																			
				所 属	警察本部 (庁)		会 計		課 (室)		G・T														
事 業 名		交通安全施設県単独整備事業		含まれる事業数		1		事業区分		■ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度		35 年度 経過年数 52 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
福井新元氣宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元氣な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ																							
[事業目的]																									
少子・高齢社会の進展に対応した安全・安心な道路交通環境、円滑な交通の実現ならびに地球環境問題への対応のため行う交通安全施設等整備事業																									
[事業内容]																									
「社会資本整備重点計画法」に基づき、平成20年度から24年度までの5か年を計画期間とする交通安全施設等整備事業 交通安全施設県単独事業 ・ 交通信号機の新設、更新 ・ 道路標識および道路標示の整備 ・ 老朽信号柱や信号灯器の更新整備																									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																									
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		結果分類											
当 初 予 算 額 の 推 移		275,464		227,858		157,223		152,604		188,241		-7.0%													
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		275,464		157,240		157,223		141,643		188,241		-5.0%													
決 算 額 の 推 移		275,458		155,593		157,119		141,372				-17.5%													
事業効果 の推移	活動 指標	信号機新設数 (県単)		3		4		6		4		5		18.8%		I									
		信号機改良数 (県単)						3				4													
	成果 指標	交通事故死者数 (集計期間は年単位)		60 人		55 人		54 人		42 人		61 人		3.2%		Ⅲ									
計 画 の 達 成 状 況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																									
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項											
予 算 額 (単位：千円)		188,241												交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に沿って実施していく。											
財源内訳	国 庫		53,500																						
	その他特定財源		29,000																						
	一 般 財 源		105,741																						
[事業の評価]																									
所属の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 活動指標である信号機新設数は、新設道路供用開始等の有無から毎年変動している。										評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し									
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 交通安全施設等整備事業は成果を上げているが、県民からの信号機等設置要望は依然として高く、今後も整備拡充が求められる。 新設拡充のほか既存施設ストック数は年々増加しており、今後も安全で快適な交通環境を確保するためには、既存施設の高度化改良も必要で事業拡充が必要である。											■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了									
												□ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他									
												見 直 し 額				千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()					
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		G・T	
事業名		交通安全施設一般整備事業		含まれる事業数		1		事業区分		国庫 県単 その他	
福井新元気宣言における 位置付け		☒ 有 →ビジョン [元気な社会] ☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]				☒ 実行予算 ☐ 補助金 ☐ その他		62 年度 経過年数 25 年		事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 ☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	
[事業目的] 道路における交通信号機等の電線類の地中化および電線地中化等											
[事業内容] ○電線共同溝整備・景観化事業											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
平均伸び率		0		34,284		47,192		27,784		22,636	
当初予算額の推移		0		242,770		104,486		62,501		2,237	
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		0		26,953		292,164		17,136		445.0%	
決算額の推移		0		16		7		6		2	
活動指標		景観化、地中化交差点数		0		16		7		6	
成果指標		信号機新設数				3		7		0	
事業効果の推移											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		整備目標		年度 []		= []	
区 分		平成22年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		2,237		従来の電線類地中化、景観化で整備した交通安全施設等についても補修を行うとともに、より安全で円滑な交通環境の創造を行う。		道路管理者等が行う景観化事業に合わせて実施していく。					
財源内訳		国 庫									
		その他特定財源		2,000							
		一 般 財 源		237							
[事業の評価]											
所属の方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 道路管理者が行う景観化事業に合わせて、景観に配慮した安全施設整備を行っており、効果的である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 道路管理者の景観化事業に合わせて行うため、計画がある年度のみ交通安全施設一般整備事業で実施する。				評価に基づく今後の対応		☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整理統合 見 直 し 額		☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止 千 円	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()					
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		G・T	
事業名		交通安全施設維持管理費		含まれる事業数		2		事業区分		■ 国 庫 ■ 県 単 □ その他	
福井新元気宣言における位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ]				■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		35 年度 経過年数 52 年		事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 ■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
[事業目的] 交通安全施設等の維持管理											
[事業内容] ・ 交通安全施設維持管理費 ・ 柳ヶ瀬トンネル信号設備維持管理費											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
平均伸び率		247,788		244,538		250,670		246,369		239,097	
当初予算額の推移		245,552		247,064		268,098		233,867		240,886	
2月現計予算額の推移		242,183		246,988		263,823		231,432		-1.2%	
決算額の推移		1,825		1,848		1,867		1,880		1,891	
0.9%											
事業効果の推移		交通信号機数		60 人		55 人		54 人		42 人	
成果指標		交通事故死者数（集計期間は年単位）		60 人		55 人		54 人		42 人	
3.2%											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		整備目標		年度 []		= []	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		240, 886		LED式の信号灯器を導入する等、施設の低コスト化に努め、電気料、補修費用の縮減を図っている。		老朽交通安全施設のストック数は年々増加している一方で、更新等に係る整備事業費は、年々削減されており、整備にかかる地方単独予算はピーク時の10分の1となっているため、今後、維持管理費用の増加が危惧される状況である。					
財源内訳		国 庫									
		その他特定財源		2, 962							
		一 般 財 源		237, 924							
[事業の評価]											
所属の方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 活動指標である交通信号機数は今後増加していく中で、適正な維持管理を行っており、効果的である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 交通安全施設の維持管理のため、今後も継続していく。		評価に基づく今後の対応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整 理 統 合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止 千 円		□ 終 期 の 見 直 し □ 完 了 □ そ の 他	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

										会計区分	☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()					
				所 属	警察本部(庁)		会計		課(室)		G・T					
事業名		パーキングメーター等維持管理費		含まれる事業数		1		事業区分	☐ 国 庫	☒ 実行予算	事業開始年度	49 年度	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	☒ 自治事務
福井新元気宣言における		☒ 有 →ビジョン [元気な社会				☒ 県 単	☐ 補 助 金		経過年数							
位置付け		☐ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ				☐ その他	☐ そ の 他		38 年		☐ 法定受託事務					
[事業目的]																
違法駐車排除のため、道路交通法に基づく時間制限駐車区間にパーキングメーター等を設置、管理し交通の安全と円滑化を図る。																
[事業内容]																
パーキングメーター、パーキングチケットの維持管理																
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類		
当初予算額の推移		11,909	12,324	7,921	6,561	7,962	-7.0%									
2月現計予算額の推移		13,654	10,756	7,071	5,840	7,462	-11.3%									
決算額の推移		13,653	10,756	7,040	5,748		-24.7%									
事業効果 の推移	活動指標	パーキングメーター数	121	88	88	46	-18.8%							IV		
		パーキングチケット数	5	5	4	4	-5.0%							III		
	成果指標	パーキングメーター利用回数	133,800	90,857	47,789	40,603	-31.5%							IV		
		パーキングチケット利用回数	4,004	3,388	2,577	506	-39.9%							IV		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []														
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況						特 記 事 項						
予 算 額 (単位：千円)		7,462		・平成20年2月福井駅東口パーメ7基、平成20年8月には同所残12基廃止。 ・平成21年3月末に駅前21基を、同年12月末にあわら温泉駅前1基廃止。 ・平成19年1月の道交法施行規則改正で管理委託限定規定が改正、20年度から一般競争入札を実施。 ・平成23年3月末に順化小東側4基、錦公園横14基、福井駅東大通り16基、城の橋8基の合計4箇所42基を廃止												
財源内訳	国 庫															
	その他特定財源	6,313														
一般財源		1,149														
[事業の評価]																
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 活動指標、成果指標とも減少しているものの、違法駐車車両の排除のためには、十分効果がある事業である。						評価に基 づく今後 の 対 応	☐ 拡 充	☐ 縮 減	☐ 終期の見直し	22年度末に廃止したパーキング・メーターの撤去 工事を23年度実施し完了(△3,365千円)					
方 針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 平成23年度では利用実績の少ない福井市内のパーキング・メーター42基を撤去した。今後もパーキング・メーター及びチケットの利用状況や設置場所付近の駐車実態及び駐車場の整備状況等を見極めながら駐車禁止規制の必要性も考慮し、事業の縮小を検討していく。							☒ 継 続	☐ 休 止	☒ 完 了						
								☐ 整理統合	☐ 廃 止	☐ そ の 他						
								見 直 し 額		△ 3,365 千 円						

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																			
				所 属		警察本部(庁)		会計		課(室)		G.T.													
事業名		交通安全対策事業		含まれる事業数		8		事業区分		□ 国 庫 ■ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業開始年度 35 年度 経過年数 52 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務			
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ																							
[事業目的]																									
交通安全普及活動の推進と交通安全思想の啓蒙																									
[事業内容]																									
・ 交通安全啓発活動費 ・ 道路交通情報提供業務委託 ・ 自動車保管場所証明事業 ・ OSSシステム負担金 ・ 道路使用許可事業 ・ 自動車安全運転センター業務負担金 ・ スロードライブ事業 ・ 高齢者交通事故抑止対策事業																									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																									
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類			
当初予算額の推移		278,590		111,933		106,148		95,361		85,382		-21.4%													
2月現計予算額の推移		110,774		92,433		96,911		102,967		84,470		-5.9%													
決算額の推移		107,985		89,883		94,800		99,355				-2.2%													
事業効果 の推移	活動 指標																								
	成果	交通事故死者数(1月～12月)		60		55		54		42		61		3.2%										Ⅲ	
	指標	高齢者事故死者数(1月～12月)		34		35		27		29		39		5.5%										Ⅳ	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項											
予算額(単位：千円)		84,470		交通安全普及業務～平成15年度からスクラップ										交通安全事故防止のため実施していく。											
財源内訳	国 庫			高齢者交通安全運転競技大会～平成16年度から事業中止										事故防止体験教育事業の備品整備は平成18年度に終了したが、事業は引続き継											
	その他特定財源	174,100		OSSシステム運用開始時期は、改正法施行時期にあわせて23年度以降に変更										続 平成19年度6月補正で「スロードライブ事業」を追加した。											
	一 般 財 源	△ 89,630																							
[事業の評価]																									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 交通安全の普及に有効である。										評価に基 づく今後 の 対 応	□ 拡 充		□ 縮 減		□ 終期の見直し		スロードライブ事業、高齢者交通事故抑止対策事業 は、平成24年度から交通安全啓発活動費に整理統合 (△225千円)							
												■ 継 続		□ 休 止		□ 完 了									
												■ 整理統合		□ 廃 止		□ そ の 他									
												見 直 し 額		△ 225		千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()					
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		G・T	
事業名		安全運転管理者講習事業		含まれる事業数		1		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ 補 助 金 □ そ の 他	
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ				■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		47 年度 経過年数 40 年		事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 ■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
道路交通法に基づく安全運転管理者の徹底											
[事業内容] 安全運転管理者講習の実施											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
当初予算額の推移		7,176		7,177		7,205		7,180		7,202	
2月現計予算額の推移		7,151		7,140		7,172		7,161		7,088	
決算額の推移		7,151		7,140		7,172		7,161		0.0%	
活動指標		安全運転管理者数		3,215		3,194		3,209		3,232	
成果指標											
事業効果の推移											
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		整備目標		年度 []		= []	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		7,088		平成18年度から民間に委託し、講習に注いでいた警察力を交通安全教育等に パワーシフトした。		道路交通法に基づき実施していく。					
財源内訳		国 庫									
		その他特定財源		13,322							
		一 般 財 源		△ 6,234							
[事業の評価]											
所属の方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 安全運転管理者への講習は有効である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 安全運転管理者としての業務を推進させるため、今後も継続していく。				評価に基 づく今後 の 対 応		☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整 理 統 合 見 直 し 額		☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止 千 円	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		☒ 一般会計 ☐ 特別会計 () ☐ 企業会計 ()					
				所 属		警察本部(庁)		会計課(室)		G・T	
事業名		交通反則制度運営事業		含まれる事業数		5		事業区分		■ 国 庫 ☐ 県 単 ☐ 国 庫 ☐ 補 助 金 ☐ そ の 他	
福井新元気宣言における 位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会 □ 無 政 策 [日本一安全・安心 治安回復から治安実感へ						43 年度 経過年数 44 年		事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 ■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務	
[事業目的] 交通違反者の反則告知											
[事業内容] 交通違反者の反則告知・反則金納付のための関係書類の印刷・郵送											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度	
当初予算額の推移		5,002		5,071		5,247		5,241		5,350	
2月現計予算額の推移		4,815		5,071		5,391		5,241		5,350	
決算額の推移		5,520		5,071		5,946		5,344		平均伸び率	
活動指標		交通反則告知件数		41,194		39,873		52,563		40,821	
成果指標										2.1%	
事業効果の推移										目標値、指標の積算根拠等	
										結果分類	
										II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		整備目標		年度 []		= []	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		5,350				道路交通法に基づき実施していく。					
財源内訳		国 庫		918							
		その他特定財源		1,974							
		一 般 財 源		2,458							
[事業の評価]											
所属の方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 交通反則通告制度の適正な運用に必要不可欠であり、有効である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 交通反則通告制度維持のため、今後も継続していく。				評価に基 づく今後 の 対 応		☐ 拡 充 ☒ 継 続 ☐ 整 理 統 合 見 直 し 額		☐ 縮 減 ☐ 休 止 ☐ 廃 止 千 円	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会 計		課 (室)		地域課		G・T													
事 業 名		地域警察活動費		含まれる事業数		2		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事業開始年度 29 年度 経過年数 58 年		事業終了 予定年度		年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																									
[事業目的]																											
地域警察活動の推進																											
[事業内容]																											
地域警察活動経費 ○ 交番・駐在所用電話機整備																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当 初 予 算 額 の 推 移		2,316		9,608		534		471		185		37.0%															
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移		3,781		8,521		534		471		185		-10.2%															
決 算 額 の 推 移		4,202		8,521		174		143				-4.3%															
事業効果 の推移	活動	総パトロール時間（各年4月～12月）		149,207		148,312		136,271		191,246		210,984		10.5%										I			
	指標																										
	成果																										
	指標																										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		185																									
財源内訳	国 庫																										
	その他特定財源																										
	一 般 財 源		185																								
[事業の評価]																											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 県民の安心安全な生活確保及び治安維持のため必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 予算の見直しを行いながら、今後も継続していく。										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他 千 円									

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				会計区分		■ 一般会計 □ 特別会計 () □ 企業会計 ()																					
				所 属		警察本部 (庁)		会計		課 (室)		通信指令課		G・T													
事業名		通信指令システム運営事業		含まれる事業数		2		事業区分		■ 国 庫 □ 県 単 □ その他		■ 実行予算 □ 補 助 金 □ そ の 他		事業開始年度 46 年度 経過年数 41 年		事業終了 予定年度		- 年度		事務区分		■ 自 治 事 務 □ 法定受託事務					
福井新々元気宣言に おける位置付け		■ 有 →ビジョン [元気な社会] □ 無 政 策 [日本一の安全・安心 治安向上から治安実感へ]																									
[事業目的]																											
通信指令システム（１１０番運用）の運営、充実																											
[事業内容]																											
通信指令システム運営 ○ 通信指令システム運営費 ○ 緊急配備支援システム維持費																											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																											
区 分		19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等								結果分類					
当初予算額の推移		164,066		181,596		185,719		274,550		246,223		12.6%															
2月現計予算額の推移		178,278		195,622		228,256		247,495		275,584		11.5%															
決算額の推移		177,281		193,090		200,352		245,446				11.7%															
事業効果 の推移	活動	110番通報有効受理件数（1～12月）		34,162		33,369		33,352		35,356		36,102		1.4%										Ⅱ			
	指標																										
	成果																										
	指標																										
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[]		／ 整備目標		年度 []		＝ []																	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項													
予 算 額 (単位：千円)		275,584		平成22年度 通信指令システム更新																							
財源内訳	国 庫		22,235																								
	その他特定財源																										
	一 般 財 源		253,349																								
[事業の評価]																											
所属の 方 針		[活動指標、成果指標に対する評価] 県民の安心安全な生活確保及び治安維持のため必要である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 携帯型データ端末の機能充実										評価に基 づく今後 の 対 応		□ 拡 充 ■ 継 続 □ 整理統合 見 直 し 額		□ 縮 減 □ 休 止 □ 廃 止		□ 終期の見直し □ 完 了 □ そ の 他 千 円									